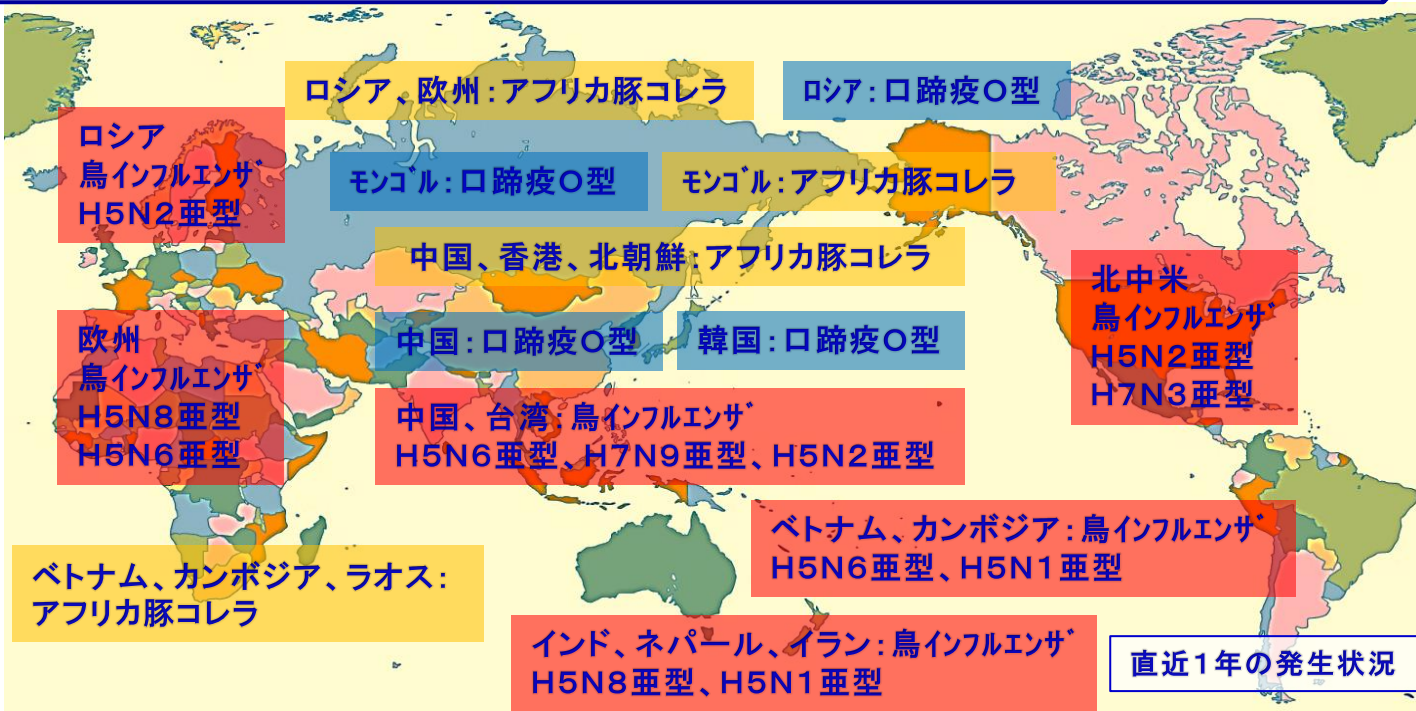


夏期間中の水際防疫対策強化

- ◆ 近隣諸国でアフリカ豚コレラの発生が拡大傾向にあり、口蹄疫及び鳥インフルエンザに関しても世界各地で継続して発生が確認されるなど、家畜伝染病を取り巻く情勢が危急に迫っています。
- ◆ 夏期間中は国内外で人や物の移動が非常に盛んになり、海外からの家畜伝染病の侵入リスクが高まります。
- ◆ 国内、府内及び個々の農場への家畜伝染病の侵入防止のため、引き続き、飼養衛生管理基準を遵守して頂くようお願いいたします。



- ◆ 畜産関係者におきましては、家畜伝染病の発生地域への渡航は可能な限り自粛してください。
- ◆ 万一、海外へ渡航する際は家畜市場、農場、と畜施設等への立入りや現地で動物と接触することは避けるよう注意してください。帰国の際、直ちに動物検疫所カウンターへお立ち寄りください。また、肉製品の国内持込は厳禁です。
- ◆ 帰国後1週間は、飼養衛生管理区域に立入って農場内へ家畜伝染病の病原体を持ち込むことのないよう徹底をお願いします。